

参加  
無料

医療業界へ踏み出すチャンス!

難易度別

(医療機器クラス分類)

医療機器開発

# チャレンジワークショップ

自社製品が医療機器になるまでの開発プログラムを、ワークショップで疑似体験!

医療機器開発チャレンジワークショップでは、医療機器クラス分類に応じて、医療現場の課題を踏まえた

医療機器開発が完結するまでのプロセスを実践演習することを目的としています。

医療機器分野の開発に興味のある方、医療機器の開発スキル向上を目指す方、技術やアイデアをお持ちの方は、ぜひご参加ください。

定員

10社程度  
(1社2名様まで)

会場

第1回

名古屋市中小企業振興会館 第7会議室  
名古屋市千種区吹上2丁目6-3

第2・3回

サイエンス交流プラザ 大会議室  
名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞2271-129

申込期限

令和3年  
7月12日(月)

講座

全3回  
(連続講座)

対象者

医療機器分野への新規参入を検討中、参入して日の浅い中小企業もしくは起業家  
※全3回出席できることが前提となります。

講師

名古屋市立大学  
大学院医学研究科  
整形外科学  
助教 小林 真氏



名古屋市立大学  
大学院医学研究科  
循環器内科学  
助教 伊藤 剛氏



特別非営利活動法人  
中部先端医療開発  
円環コンソーシアム  
医療機器テクニカルアドバイザー  
石川 廣氏



第1回

令和3年7月21日(水)  
10:00 ▶ 17:00

テーマ

「これを医療機器にするためには」

ワーク  
内容

- ① 医療現場のニーズ  
～整形外科・循環器内科領域から～
- ② 業機法を読み込む
- ③ 開発製品のマーケットと組織体制

第2回

令和3年8月20日(金)  
10:00 ▶ 17:00

テーマ

「医療機器を申請するための  
プロセス&リスクマネジメント」

ワーク  
内容

- ① 製造販売業 申請の手順
- ② 業事申請 基本項目の確認
- ③ リスクマネジメント実体験

第3回

令和3年9月8日(水)  
10:00 ▶ 17:00

テーマ

「評価と臨床治験の考え方と  
参加者からの発表」

ワーク  
内容

- ① 評価と臨床研究の進め方
- ② グループ発表
- ③ 各企業のトライアル事例の発表
- ④ 業事申請の心得

※第3回のワークショップ終了後、業事申請の個別相談会を実施いたします。(1社20分、希望企業のみ3社限定)

医療介護機器等高度化支援事業

主催：名古屋市 / (公財)名古屋産業振興公社 / 名古屋市立大学病院

## 講師紹介

名古屋市立大学  
大学院医学研究科 整形外科  
助教 小林 真氏

### 略歴

2001年 名古屋市立大学 医学部 卒業  
2012年 米国ピッツバーグ大学へ留学  
2015年 公立陶生病院 整形外科  
2017年 名古屋市立大学 病院助教  
2017年 横須賀市立市民病院へ留学  
2019年 名古屋市立大学 助教

### 専門医

日本整形外科学会 専門医

名古屋市立大学  
大学院医学研究科 循環器内科学  
助教 伊藤 剛氏

### 略歴

2004年 名古屋市立大学 医学部 卒業  
2008年 豊橋ハートセンター 循環器内科  
2013年 名古屋市立大学病院 循環器内科  
2015年 名古屋市立大学 病院助教  
2017年 名古屋市立大学 助教

### 専門医

日本内科学会 専門医  
日本循環器学会 専門医  
日本心血管インターベンション学会 専門医  
心臓リハビリテーション指導士

特別非営利活動法人  
中部先端医療開発円環コンソーシアム  
医療機器テクニカルアドバイザー 石川 廣氏

### 略歴

1972年 東北大学工学部 電気工学科卒  
1972年 (株)東芝入社 医用機器事業部に配属。設計、海外駐在、海外事業、法務、広報並びに経営企画を担当  
2011年 医薬品医療機器総合機構 審査マネジメント部 事業戦略相談室 テクニカルエキスパート  
2016年 医薬品医療機器総合機構 規格基準部 医療機器基準課 テクニカルエキスパート  
2019年 医薬品医療機器総合機構 専門委員 委嘱  
2019年 特定非営利活動法人中部先端医療開発円環コンソーシアム 医療機器テクニカルアドバイザー 委嘱  
2020年 国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST) センター・オープンイノベーションプログラム ビジナリーチームメンバー 委嘱

## 新型コロナウイルス感染症対策について(来場に際してのお願い)

- 会場内ではマスクの着用をお願いします。また、会場入口・会場内設置の消毒液での手指消毒にご協力ください。
- 入場の際に検温を実施し、37.5℃以上の場合は入場をお断りします。
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の渡航歴、並びに当該国・地域の在住者と濃厚接触のある場合は来場をお控えください。
- 厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)」の登録にご協力ください。
- 会場内において新型コロナウイルス感染症の発生が確認された場合は、法律に基づき、感染経路特定等の理由により、必要となる最低限の個人情報等を国の機関等に情報提供する場合があります。

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催延期、WEB開催への変更、または開催中止とすることがあります。その場合はホームページで情報提供するとともに、受講者にメールでご連絡します。



## 医療機器開発チャレンジワークショップ参加申込書

参加申込書に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお申込みください。受講の可否は、募集締切後にメールでご連絡します。1週間以内に届かない場合は、お問合せ先にご連絡ください。定員を超える申込みがあった場合、主催者が事業の趣旨に基づき受講者を選定します。

会社名	業種( )	住所 〒
		TEL FAX
出席者	フリガナ	E-mailアドレス
	所属・役職( )	

※ご記入いただきました個人情報は、受付管理に使用させていただくとともに、今後、公益財団法人名古屋産業振興公社が主催・共催します展示会・講演会などのご案内をさせていただくことがあります。第三者に提供することはありません。※お申し込み後にキャンセルされる場合は、必ず公社までご連絡くださいますようお願いいたします。

申込先

FAX.052-736-5685 E-mail. iryoukaigo@nipc.or.jp

お問合せ

公益財団法人名古屋産業振興公社 研究開発支援課 (担当: 水野)

Tel: 052-736-5680 Fax: 052-736-5685 URL: <https://www.nipc.or.jp>